

C・H・C－OB会だより

令和3年7月1日発行

URL: <http://chc-ob.moon.bindcloud.jp/>

(注)既報のとおり令和元年にURLが変わりました。



中央大学ハイキング部OB会

第23回通常総会決議報告について

令和3（2021）年度のスタートにあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年来の「新型コロナウイルス」感染拡大により、本年1月には2度目の「緊急事態宣言」が東京都に発令、その後「まん延防止等重点措置」と3度目となる「緊急事態宣言」発令されましたが、変異株による感染増により感染者や重症者の増加により医療体制の逼迫状態が続いております。一方では、収束に向け医療従事者、高齢者等へのワクチン接種がスタートしましたが、まだまだ予断を許さない状況であります。

このような情勢下にあいながらも、対面やリモート等を使い分け、企画会や役員会を実施してまいりましたが、お互いのコミュニケーションを図るには限界を感じたところでもあります。

また、今般の「新型コロナウイルス」感染拡大により、大学当局は、オンライン授業に切り替える等、学生生活への影響も大きく、その結果として勧誘活動、合宿等の自粛を余儀なくされ部活動の停滞が続いております。今後も現役との連絡体制を従前以上に強固なものにして、物心両面での支援を行ってまいり所存でありますので、各OBにおかれましては、年会費納入も含めた特段のご協力を切にお願い申し上げます。

現役の皆さんには、創部当時の原点に立ち返り自然豊かな四季折々の日本の国土に足を運び、様々な出会いを通じて現役部員の多くが充実した学生生活を有意義にでき、感謝の気持ちを持って巣立っていただけるような環境づくりをサポートし、安全で活気溢れるクラブ活動に発展することを願っております。

一方で、本年度は、創部60周年という節目にあたり、様々な企画を検討しておりますが、今後の感染状況の如何によっては、規模の縮小や中止という選択肢も視野に入れながら検討を加えてまいり所存であります。

そして、当OB会総会も回を重ね、23回目の総会を迎えることができましたものの、「新型コロナウイルス」の感染拡大という尋常ならざる事態に鑑み、学年代表幹事等皆さまの安全と安心を図る観点から、昨年に引き続き書面による議決権の行使していただくことといたしましたので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

さて、本年度の活動の基本方針につきましては、現在の様々な状況等を配意して前年度の方針を踏襲すると共に一部事業の見直しを行い、以下のとおり進めてまいり所存であります。

（1）OB会員相互の親睦

年間行事を通じて会員同士の親睦を図り、ホームページ等連絡網の整備充実により情報の共有化に努めてまいります。

（2）現役支援の充実

大学当局からの合宿等の活動自粛要請もあり、従前のような活動がままならない状況が続いていることから、安全対策支援委員会を通じて現役とのコンタクトを十分に取ながら部活動の継続に向けての対策を講じてまいり所存です。また、自粛解除後の活動に向けての具体的な環境づくりの支援も含め安全対策に努めてまいります。

（3）運営体制の強化

次の世代へのスムーズな移行に向け、学年代表幹事機能（特にメール網）の充実と効率的な活動に向けての体制整備を図るため、各委員会機能の充実強化に取り組んでまいります。

（4）周年行事の実施に向けた取り組み

本年は創部60周年という大きな節目を迎えることとなりますが、年度後半での実施に向けて現役との合同のプロジェクトチームによる対応を図ってまいります。

結びに、任期満了により今回の総会をもって監事をご勇退されます「高村 勲」氏につきましては、第2代OB会長、副部長、50周年実行委員長等を歴任されました。永きに亘りご指導とご協力を賜り、改めて感謝申し上げますとともに、今後も健康にご留意されOB会へのご支援を引き続きお願いいたします。

令和3（2021）年7月1日
中央大学ハイキング部OB会

会 長 木 村 康 雄

第23回通常総会 全議案可決！

今総会は、新型コロナウイルス拡大防止のため、前回に続く臨時的措置として、書面による議決権を行使していただくことといたしました。

当日は、議決権73個に対して委任状を含め68個により書面決議が行われ、事務局より提案された第1号議案から第3号議案につきましては、全て承認されました。

通常総会議決事項の概略

○第1号議案 令和2年度活動報告並びに収支決算報告、監査報告の件

- ・活動報告 コロナ禍により当初計画した企画・イベントは全て中止を余儀なくされ、企画会のみリアル・オンラインでの開催となりました。

収支報告	一般会計	備考
収入の部	1,651千円	50周年記念事業残余金50万円含む
支出の部	535千円	
次期繰越金	1,116千円	50周年記念事業残余金50万円含む

※財産目録	遭難対策積立金	5,000千円
	50周年記念事業残余積立金	500千円

○第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件

- ・広瀬氏（昭和43年卒）が理事を退任し、新たに高橋氏（平成27年卒）が理事に就任し、高村氏（昭和40年卒）が監事を退任され、広瀬氏（昭和43年卒）が監事に就任する案が図られ、全員異議なく可決されました。（新役員体制は4ページをご覧ください。）

○第3号議案 令和3年度事業計画・収支予算設定の件

- ・活動計画

①	第1回 現役・OB交流ワンデーハイク	令和3年秋 場所:奥多摩を予定
②	第18回 2022年賀詞交流会	令和4年1月の土曜日 場所:新宿近辺を予定
③	第18回 冬の戸隠 SNOW&SKI	令和4年2月中旬 2泊3日 場所:長野県戸隠高原スキー場
④	60周年行事プロジェクト	令和4年1月頃(検討中) 場所:中央大学理工学部での開催を検討中

※いずれも新型コロナウイルス感染状況により、大きく変更する場合あり

各行事の担当は以下のとおりです。

	行 事 名	責 任 者	担 当 理 事
①	第1回 現役・OB交流 ワンデーハイク	飯 田 浩 平	田 方 靖 高・成 田 瑞 樹 現役執行部・OB会企画会・現役コーチ
②	第18回 2022年賀詞交流会	岡 田 宏 幸	茂 岡 恵 子・久 能 弘 造・生 方 隆 関 口 達 也・榮 由 佳
③	第18回 冬の戸隠 SNOW&SKI	広 瀬 清 晃	長 沢 正 憲・山 田 辰 教
④	60周年行事 プロジェクト	島 村 直 成	【講演会】田方靖高・ 現役備品研修係・長澤正憲・ 飯田浩平・成田瑞樹 【ウォーキング】・岡田宏幸 現役医療広報係・山田辰教・ 久能弘造・関口達也・榮由佳 【新しい部歌製作】茂岡恵子・ 現役ファイヤー係・熊田隆之・ 生方 隆 【事務局】島村直成・ 現役執行部・木村康雄・松浦 隆

収支計画	一般会計	備考
収入の部	1,900千円	50周年記念事業残余金50万円を含む
支出の部	920千円	
次期繰越金	980千円	50周年記念事業残余金50万円を含む

* 年会費収入目標 580千円 一般寄付費目標 200千円

報告事項

創部60周年行事準備の進捗状況報告

(1) 講演会プロジェクト

野外教育の意義についての講演会を含めた記念パーティーを開催すべく準備をしてきましたが、「新しい生活様式」に鑑み、講演会の実施とし、その実施方法も再検討をしています。

※中村真教授(ハイキング部・部長)による基調講演を検討中。

※基調講演終了後、ご自身の学生時代から登山経験が豊富な中村部長に現役やOBを交えて、ハイキング部活動の意義についてのパネルディスカッションを検討中。

(2) ウォーキングプロジェクト

「奥多摩むかし道」を清掃しながらのウォーキングを実施すべく準備を進めてきましたが、

「新しい生活様式」を鑑み、実施の可否を含めて再検討中です。

(3) 新しい部歌制作プロジェクト

現在、現役合宿において尾瀬山行を実施していないこと等に鑑み、長年、歌い続けられる新しい部歌を制作するもの。

※従来の部歌は、「第一部歌」の位置づけで残す。

《注釈》今回のOB会総会にて、経費を含めた計画の承認を得る予定でしたが、新型コロナウイルス感染状況により、実施方法だけでなく、実施の可否にも大きな変更が発生するため、再度、実施概要が固まった後に改めて皆さまにお諮りします。

学年代表幹事交代報告

・新たに就任する学年代表幹事として、武藤直也氏(令和3年卒)が報告されました。

・交代する学年代表幹事は、空閑正利氏から村山滋氏(昭和48年卒)への変更、伊藤賢二氏から佐藤勝秀氏(昭和55年卒)への変更について報告されました。

副部長・監督等の派遣について

役 職	氏名・卒業年
副 部 長	田方 靖高(平成10)
監 督	飯田 浩平(平成21)
ヘッドコーチ	成田 瑞樹(平成25)
コーチ	高橋 大貴(平成27)・石川 直樹(平成28)・関口 達也(平成29)・榮 由佳(平成29)・濱野 優至(平成30)・佐藤 誉起(平成31)・近藤 智裕(平成31)・秦 祐輔(平成31)・渡辺 充来(令和2)
監 査 役	小柳 諒太(平成18)

現役部員の状況

部員数(6月1日現在)

※ カッコ内は女性。

第 6 4 代 1 年 生	第 6 3 代 2 年 生	第 6 2 代 3 年 生	第 6 1 代 4 年 生	総 数
22人 (3人)	17人 (4人)	17人 (4人)	9人 (2人)	37人 (9人)

役員体制報告 *次ページ表参照

年会費の納入方法は、前年と同様です。早目の納入を！

郵便振込と銀行振込いずれかで納入が可能です。お近くの郵便局又は銀行等(銀行、信用金庫、信用組合、農協、労働金庫)の窓口からお振り込みください。また、コンビニエンスストアのATMやインターネットバンキングの利用も可能です(極力、7月末までの納入をお願いします)。

1. 郵便振込	口座名義 中央大学ハイキング部OB会 口座番号 00190-6-426355(注:口座番号が変更になっていますのでご注意ください。)
2. 銀行振込	口座名義 中央大学ハイキング部OB会 代表 田方 靖高(たがた やすたか) 銀行名 三井住友銀行 大宮支店 普通預金 口座番号 7385635
3. 年会費	男性会員 5,000円、女性会員 3,000円、世帯会員 5,000円 特例会費 2,000円(男性・女性・世帯共通) ※世帯会員とは、夫婦ともにOB会員。 ※特例会費適用年次:第55代/平成28年卒以降の方 昨年「特例会費」の適用となった第56代/平成29年卒の方は、本年度から特例対象となりませんのでご注意ください。 ※平成22(2010)年度より「終身会員」制度が廃止になっていますので、ご注意ください。

新学年代表幹事のプロフィール

【氏名】武藤直也（むとう なおや）
 【出身高校】埼玉県立不動岡高等学校
 【出身学部】理工学部応用化学科学科
 【趣味】野球

【出身】埼玉県蓮田市
 【現役時の役職】主将
 【就職先】月島機械株式会社

【ひとこと】コロナ禍で就活も大変な思いをしながらなんとか、4月から働いております。
 就活では、ハイキング部での主将の経験が為になったと思います。
 今後も、社会人として働く中でその経験を生かしていきたいです。

役員体制

（敬称略・順不同）

役 職	氏 名	卒業年	現役部との兼務状況	担当委員会等
会 長	木 村 康 雄	昭和 4 6		企画会
副会長	熊 田 隆 之	平成 4		企画会、財務委員会
幹事長	松 浦 隆	昭和 4 4		企画会
会計責任者	生 方 隆	平成 9		企画会、財務委員会
理 事	長 澤 正 憲	昭和 4 8		安全対策支援委員会
理 事	山 田 辰 教	昭和 5 1		事務局統括・広報委員会
理 事	茂 岡 恵 子	昭和 5 3		事務局庶務担当・広報委員会
理 事	久 能 弘 造	平成 4		広報委員会
理 事	岡 田 宏 幸	平成 5		広報委員会
理 事	島 村 直 成	平成 8		事務局企画担当・財務委員会
理 事	田 方 靖 高	平成 1 0	副部長	企画会・安全対策支援委員会
理 事	飯 田 浩 平	平成 2 1	監 督	安全対策支援委員会
理 事	成 田 瑞 樹	平成 2 5	ヘッドコーチ	安全対策支援委員会・財務委員会
理 事	高 橋 大 貴	平成 2 7	コーチ	安全対策支援委員会
監 事	広 瀬 清 晃	昭和 4 3		
監 事	宇 野 嘉 晃	平成 元		

【各種委員会構成】

（敬称略・順不同）

委 員 会	委 員 長	委 員 員
企 画 会	熊 田 隆 之	松 浦 方 隆・木 村 康 雄・島 村 直 成・ 生 方 隆・各委員会チーフ
広 報 委 員 会	岡 田 宏 幸	山 田 辰 教・茂 岡 恵 子・久 能 弘 造・ 関 口 達 也（平29）・榮 由 佳（平29）
安 全 対 策 支 援 委 員 会	田 方 靖 高	長 澤 正 憲・飯 田 浩 平・成 田 瑞 樹・ 高 橋 大 貴
財 務 委 員 会	生 方 隆	熊 田 隆 之・島 村 直 成・成 田 瑞 樹

【広報委員会の下部組織】

（敬称略・順不同）

Homepage 運営委員会	運用管理者	製作・企画・構成	(STAFF) 山 田 辰 教・茂 岡 恵 子 久 能 弘 造・榮 由 佳
	(Administer)	(Director)	
	岡 田 宏 幸	関 口 達 也	

広報委員会からのお願い

・OB会からの発送物ですが、多数の会員から転居先住所不明で戻ってきております。

転居の場合、OB会への住所変更のご連絡ならびに、郵便局への転居届提出の励行をお願いします。

編集後記

ハイキングは、自然・人間とのリアルコミュニケーションを通じ、視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚の五感をフルに活用することこそが醍醐味と理解していますが、コロナ禍で、その活動も大きく制限されております。ニューノーマルなる言葉が、まことしやかに一般化しつつあり、変容することが目的のように語られるのは大変残念に感じております。変容することは手段であって決して目的ではありません。コロナ禍がいち早く収束に向かい、リアルコミュニケーションが従来以上に高度化した手法で可能となり、ハイキングを通じた現役世代・OB世代の交流も活発にできることを願うばかりです。（By K.K.）

中央大学ハイキング部OB会事務局
 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-23-1
 ニューステートメナー872
 熊田・小島司法書士事務所 内
 TEL: 03-5358-2177
 FAX: 03-5358-2178
 Eメール: kumada13092@kss.biglobe.ne.jp
 発行責任者: 木 村 康 雄